



ろう者と聴者が共に活動する人形劇団

デフ・パペットシアター・ひとみ

DEAF PUPPET THEATER HITOMI

劇団員募集!!

デフ・パペットシアター・ひとみとは?

★ろう者（耳が聞こえない人）と聴者（耳が聞こえる人）が一緒につくる世界で唯一のプロの人形劇団。

★人形の動きを中心に、マイム、手話、身体、文字パネルを使った視覚的な表現
ダイナミックなパーカッション等、五感で楽しむ人形劇を創っています。



募集要項

耳が聞こえない・聞こえる、問いません。
手話が出来なくても、大丈夫です。
年齢・入団日は応相談。



応募方法

◆プロフィール（お名前、生年月日、ご連絡先、あれば舞台経験歴）と志望動機を記載の上、メール又はFAXにてご応募下さい。
確認後、こちらから面接日程をご連絡いたします。

◆デフ・パペットシアター・ひとみ連絡先

電話：044-777-2228 / FAX：044-777-3570 / メール：deaf@puppet.or.jp

HP： <http://deaf.puppet.or.jp/index.html>

メールフォーム



人形劇

ふしぎ駄菓子屋
銭天堂

あなたもたどりつけるとようござんすね。

幸運なお客様だけがたどりつける駄菓子屋『銭天堂』。

脚本◆中村孝男 演出◆北村直樹(人形芝居ひつじのカンパニー)

美術◆小川ちひろ 作曲◆庄子智一 制作◆甲斐勝行・来住野正雄



2022年3月26日(土)~30日(水)
川崎市アートセンターアルテリオ小劇場

(小田急線「新百合ヶ丘」駅 北口より徒歩3分)

駄菓子屋さんが劇場に出店!チケットについているクーポン券で購入できます!

お申込み・お問合せ: 人形劇団ひとみ座 TEL044-777-2225 FAX044-766-0249

主催: 人形劇団ひとみ座 提携: 川崎市アートセンター 後援: 川崎市・川崎市教育委員会・tvk・かわさきFM(79.1MHz)

小学生がえらぶ「こどもの本」総選挙2018年第9位! 2020年第4位!

映画とアニメで大ヒット!そして人形劇に!!

人形劇

ふしぎ駄菓子屋 ・銭天堂・

<あらすじ>

幸運なお客様だけが辿り着ける
ふしぎな駄菓子屋『銭天堂』。
店主・紅子が販売する駄菓子は、
どれもお客様に特別な効果をもたらします。
しかし、欲をかきすぎると・・・。
紅子のライバル『たたりめ堂』の
店主・よどみも登場し、物語はクライマックスへ!



駄菓子屋さんが劇場に出店!
チケットについているクーポン券で購入できます!
(客席内での飲食はできません。)

出演 人形劇団ひとみ座

伊東亮・勝又茂紀・小林加弥子・田川陽香・田中弘映・西田由美子・蓬田雅代

原作:『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』(偕成社刊) 廣嶋玲子・作 jyajya・絵

脚本/中村孝男 演出/北村直樹(人形芝居ひつじのカンパニー)

人形美術・舞台美術・衣装/小川ちひろ 作曲/庄子智一 照明プラン/石川哲次 音響プラン/遠藤宏志(アコルト)

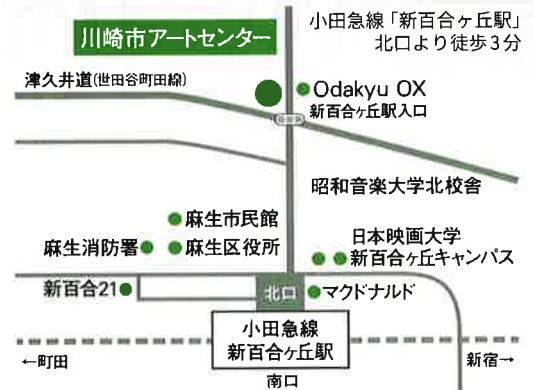
演出助手/齋藤俊輔 舞台監督/森下勝史 美術進行/若狭博子 舞台機構/伊東亮 宣伝美術/三浦佳子 制作/甲斐勝行・来住野正雄

2022年3月26日(土)~30日(水)

川崎市アートセンター アルテリオ小劇場

2022年3月	26(土)	27(日)	28(月)	29(火)	30(水)
10:30 開演	●	●	△	△	●
14:00 開演	●	●	●	●	●
19:00 開演	△	△	△	●	△

開場は開演の30分前



ひとみ座WEB



- 料金 前売: 一般 2,600円/子ども 2,000円 (当日券は各400円増し)
ひとみ座倶楽部: 一般 2,200円/子ども 1,800円
団体 (10名以上) 1,800円 ※前売のみ
※全席指定 子ども (4才~小学生)

● 一般チケット発売開始 2022年1月17日(月)

● チケットお申込み・お問合せ

人形劇団ひとみ座

TEL 044-777-2225 (平日10時~18時) FAX 044-766-0249

E-mail puppet@hitomiza.jp URL http://hitomiza.com/

※会員料金・団体でのお申し込みは人形劇団ひとみ座まで

川崎市アートセンター 窓口販売 (9時~19時30分 原則毎月第2月曜除く)

Confetti-web.com (WEB予約、セブンイレブン発券) https://confetti-web.com/

主催: 人形劇団ひとみ座 提携: 川崎市アートセンター

後援: 川崎市・川崎市教育委員会・tvk・かわさきFM(79.1MHz)



文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

新型コロナウイルス感染防止対策を実施します。「みんなで安心して楽しめる人形劇」にご協力をお願いします。

★来場時にはマスクの着用をお願いします。また、来場時の検温、手指の消毒にご協力をお願いします。

★当日体調不良の際は、恐れ入りますが来場をご遠慮ください。また、検温で37.5度以上の数値が出た際は、入場をお断りさせていただく場合がございます。

デフ・パペットシアター・ひとみ
新作「百物語」
KAAT 神奈川芸術劇場公演のご案内

日頃よりデフ・パペットシアター・ひとみの活動にご支援を頂きましてありがとうございます。
このたび 2018 年以來の 4 年ぶりとなる新作を、神奈川芸術劇場にて発表いたします。

今回は漫画家・杉浦日向子の「百物語」を初の舞台化。

デフ・パペットシアター・ひとみの他、ろうの表現者や路上生活経験のあるダンサー、人形劇団「ひとみ座」等、多様な背景を持つ表現者が参加し、共に表現を探ってきました。構成・演出にはモモンガ・コンプレックス主宰の白神ももこを迎え、かつての江戸の人々が観てきたおおらかな世界を、新たな切り口で描きます。

ご多忙とは存じますが、ぜひご来場いただきたくご案内申し上げます。

「百物語」
KAAT 神奈川芸術劇場公演

- 日 程／2022 年 3 月 18 日(金) 14:00／19 日(土) 14:00、18:00
20 日(日) 11:00、15:00 / 21 日(月・祝)11:00、15:00
- 会 場／KAAT 神奈川芸術劇場 大スタジオ
- 料 金／一般 3,500 円 学生 2,500 円 (当日 500 円増)
膝上鑑賞無料。介助者同伴の方は劇団までお問い合わせください。
- お申込み・お問合せ／(公財) 現代人形劇センター
tel 044-777-2228 / fax 044-777-3570
e-mail: dpticket@puppet.or.jp URL: <http://www.puppet.or.jp/deaf2022/>

2022 年 1 月
川崎市中原区井田 3-10-31
(公財) 現代人形劇センター
デフ・パペットシアター・ひとみ
企画制作 吉村、中西、池内

----- FAX 専用申し込み用紙 送信先 FAX 044-777-3570 (現代人形劇センター) -----

切り取らずにこのまま送信してください。

おふりがな

お名前 _____

ご住所 〒 _____

電 話 _____

F A X _____

日付	開演	一般 3.500 円		学生 2.500 円	
3 月 18 日(金)	14 時	枚	円	枚	円
3 月 19 日(土)	14 時	枚	円	枚	円
3 月 19 日(土)	18 時	枚	円	枚	円
3 月 20 日(日)	11 時	枚	円	枚	円
3 月 20 日(日)	15 時	枚	円	円	円
3 月 21 日(月・祝)	11 時	枚	円	枚	円
3 月 21 日(月・祝)	15 時	枚	円	枚	円
			合計	枚	円

2022年3月18日

21日 月・祝

KAAT神奈川芸術劇場大スタジオ



百物語

デフ・パペットシアター・ひとみ
『新作人形劇』

「ろう者と聴者が共につくる」

【構成・演出】白神ももこ (モモンガ・コンプレックス)
【原作】杉浦日向子 『百物語』 (新潮文庫刊)



ちよとこいっしー杯おろこさなはら
つれなくおみに、なんぞ愛
この船も聞
おへおしあ
お。

デフ・パペットシアター・ひとみ



百物語

新作人形劇

【構成・演出】
白神ももこ
(モモンガ・コンプレックス)

【原作】
杉浦日向子
『百物語』(新潮文庫刊)

【出演】
足立沙樹
榎本トオル
鈴木文
やなせけいこ
(以上デフ・パペットシアター・ひとみ)

河合祐三子
北川結 (モモンガ・コンプレックス)
高橋奈巳 (人形劇団ひとみ座)
堺境
横内真人

舞台は江戸——。
人々の間では不思議な
出来事を語りあう『百物語』が
流行していた。
人間と自然の間。
生と死のすさま。
闇の中から浮かび上がる
奇妙な物語は、
時におかしく、時に切ない。

デフ・パペットシアター・ひとみ

1980年創立。川崎市を拠点に、日本で唯一ろう者と聴者が、協力して創作活動を行っているプロの人形劇団。人形劇が持つ「視覚的な」魅力に着目し、ろう者の感性を活かした新しい表現の可能性に挑戦し続けている。

【料金】

一般 3,500 円 / 学生 2,500 円 (当日 500 円増)

膝上観賞無料。全席自由。介助者同伴の方は劇団までお問合せください。

【会場】

KAAT 神奈川芸術劇場〈大スタジオ〉 ★アフタートークあり

【チケット取扱】

- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 509780)
- イープラス <https://eplus.jp/> (「デフ・パペット」で検索)
- チケットかながわ <https://www.kaat.jp/d/hyakumonogatari> Tel: 0570-015-415 (10:00-18:00 年末年始を除く)
窓口: KAAT 神奈川芸術劇場 2F (10:00-18:00 年末年始を除く)
- (公財) 現代人形劇センター — Tel: 044-777-2228 / Fax: 044-777-3570
E-mail: dpticket@puppet.or.jp



チケット
好評発売中!!

【お問合せ】(公財) 現代人形劇センター 神奈川県川崎市中原区井田 3-10-31
E-mail: deaf_hp@puppet.or.jp / HP: http://deaf.puppet.or.jp/

【人形美術】本川東洋子 (人形劇団ひとみ座)
【舞台美術・衣装デザイン】長峰麻貴 (テアトリカル・イデア)
【音楽】やなせけいこ 【照明】伊藤泰行
【舞台監督】あおきたかし 【演出助手】北川結 (モモンガ・コンプレックス)
【表現監修】大杉豊 (筑波技術大学) 【宣伝美術】郡司龍彦

【主催】公益財団法人現代人形劇センター 【提携】KAAT 神奈川芸術劇場
【後援】神奈川県 / 神奈川県教育委員会 / 横浜市教育委員会 /
一般財団法人全日本ろうあ連盟 / 一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟 /
一般社団法人横浜市聴覚障害者協会 / 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 /
特定非営利活動法人国際人形劇連盟日本センター
【助成】文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会 / 神奈川県マグル推進事業補助金
【協賛】株式会社アクアパルス / 一般社団法人日本補聴器工業会 / 有限会社フジオート
【協力】あらら企画 / 山下会 / 特定非営利活動法人横浜こどものひろば
【企画協力】新潮社 【企画・制作】公益財団法人現代人形劇センター



新型コロナウイルス感染拡大予防対策やお客様のお願いなど、最新情報は KAAT 神奈川芸術劇場 HP にてご案内しています。ご来場前に必ずご確認ください。https://www.kaat.jp/

2022年3月18日(金) — 21日(月・祝)

2022年	3/18 (金)	19 (土)	20 (日)	21 (祝・月)
		14:00	11:00	11:00
	14:00★	18:00	15:00★	15:00

30分前
開場

18日…白神ももこ、出演者
20日…白神ももこ、大杉豊

杉浦日向子の『百物語』を初の舞台化。デフ・パペットシアター・ひとみの他、ろうの表現者や、路上生活経験のあるダンサー、日本を代表する人形劇団「ひとみ座」等、多様な背景を持つ表現者が参加し、共に表現をさぐってきた。構成・演出にはモモンガ・コンプレックス主宰の白神ももこを迎え、かつての江戸の人々が観てきたおらかな世界を新たな切り口で描く。

KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町281
TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691
https://www.kaat.jp

- みなとみらい線: 浜崎駅から車庫線直通で35分! 横浜駅から6分!
日本大通り駅から徒歩約5分。元町・中華街駅から徒歩約8分。
- JR根岸線: 関内駅または石川町駅から徒歩14分。
- 市営地下鉄: 関内駅から徒歩14分。
- 市営バス: 芸術劇場・NHK前すぐ。
- 横浜駅前東口バスターミナル2番のりば乗車(所要時間約25分)
桜木町駅前バスターミナル2番のりば乗車(所要時間約10分)
- ※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。
ただし、14日系統急行線を除く。
- 神奈川芸術劇場有料駐車場(65台)もご利用下さい。
指定管理者: (公財) 神奈川芸術文化財団



緊急

ご支援（ご寄付・賛助会員）のお願い

私ども現代人形劇センターは、人形劇の普及・発展のために、様々な活動を行っております。受け継いできた伝統を継承するため、新しい人形劇の創造のため、子どもたちの豊かな情操教育のため、海外との交流のために、諸活動に力を注いでまいりました。しかるに昨年から続くコロナ禍で、今年度はもともと事業数が少ない上に、すでに公演のキャンセルも相次ぎ、2年目は、運営の厳しさが増しております。何卒、私どもの活動にご賛同いただきまして、ご支援を賜りたく、お願い申し上げます。

ご寄付：寄付金 3,000円以上（金額はご自由にお決めください）

賛助会員：毎年度、定額を継続的にご支援いただく。

- 年会費
- 1) 個人会員 1口 5,000円
 - 2) 法人会員 1口 10,000円
 - 3) 特別会員 1口 100,000円

会員期間 4月～翌年3月。毎年3月末に更新のご案内をいたします。

使途：当財団の行う人形劇振興事業及び、当財団の運営に役立たせていただきます。

★ご寄付、会員の特典：

- 1) 当財団が主催する公演等のご案内をいたします。
 - 2) ホームページにご芳名を掲載させていただきます。（ご希望の方のみ）
- ※特別会員－主催公演のご招待状と、当該年度の事業・決算報告をお送りします。

★寄付金・賛助会費の税制優遇について

本財団に対する寄付金（賛助会費）は税制上の優遇措置が適用されます。

個人の場合：寄付金額－2,000円が所得控除の対象となります。

法人の場合： $(\text{資本金額} \times 0.375\% + \text{所得等の金額} \times 6.25\%) \times 50\%$ を限度に損金算入できます。

<詳細は国税庁のホームページでご確認ください>

★お申し込みの流れ

- 1) 裏面「寄付金申込書」にご記入の上、FAX、郵送、Eメールでお申し込みください。お電話でご連絡いただいても結構です。
- 2) 弊財団指定の銀行口座、郵便振替口座にお振込みください。口座詳細は裏面をご覧ください。また、恐れ入りますが振込手数料はご負担いただきますよう、お願い申し上げます。
- 3) 領収書（税額控除に係る証明付）をお送りします。

お問合せ、お申込み

公益財団法人 現代人形劇センター

Tel:044-777-2228 / Fax:044-777-3570

URL <http://www.puppet.or.jp>

〒211-0035 神奈川県川崎市中原区井田 3-10-31

※申込書は裏面に→

寄付・賛助会員申込書

公益財団法人 現代人形劇センター
理事長 殿

公益財団法人 現代人形劇センターの趣旨に賛同し、下記の通り申し込みます。

年 月 日

フリガナ				
ご芳名 ご法人名				
ご住所	〒			
ご担当者名	ご担当部署	ご担当者名		
電話番号				
メールアドレス				
寄付金	寄付金 円 (3,000円以上でお願いします)			
賛助会員	<input type="checkbox"/> 個人会員	1口	5,000円 ()円	
	<input type="checkbox"/> 法人会員	1口	10,000円 ()円	
	<input type="checkbox"/> 特別会員	1口	100,000円 ()円	
ご入金方法をお選びください	お振込み	<input type="checkbox"/> 銀行	みずほ銀行 武蔵小杉支店 当座 0101341 名義: ザイ)ゲンダイニンギョウゲキセンター	
		<input type="checkbox"/> 郵便振替	00280-5-9460 加入者名: 公益財団法人 現代人形劇センター	
	その他	<input type="checkbox"/> 現金書留郵便		
		<input type="checkbox"/> 現金		
情報公開について	ホームページにお名前を公開させていただく予定です。			
	・公開をご希望でない場合は✓をお入れください→ ()			
	・公開名に指定がある→ ()			

<お問合せ先・本紙送付先>

公益財団法人 現代人形劇センター

〒211-0035 神奈川県川崎市中原区井田3-10-31

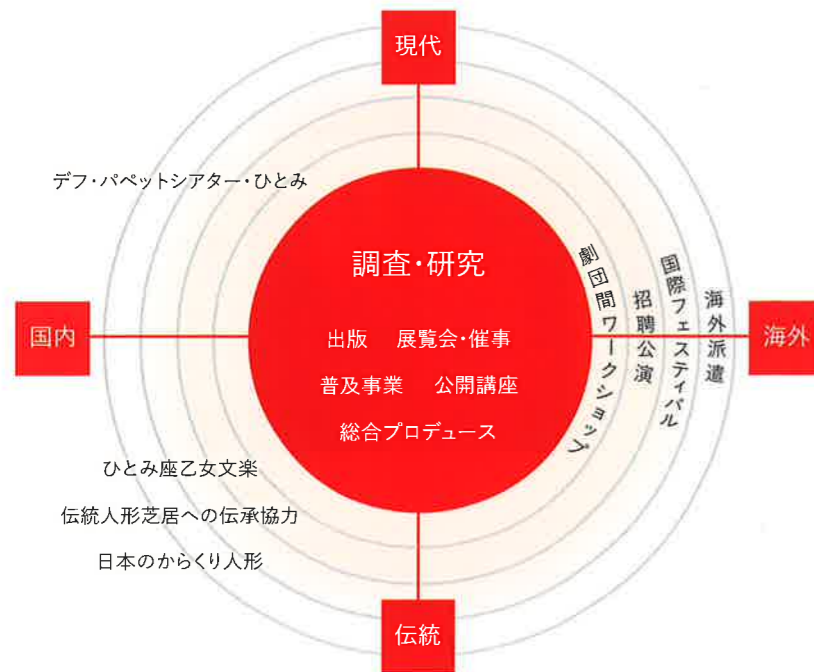
TEL:044-777-2228 (10:00~18:00) FAX:044-777-3570 (終日可)

E-mail:donation@puppet.or.jp

HP : http://www.puppet.or.jp

現代人形劇センターは1969年、人形劇団ひとみ座を母体に、文部省認可の財団法人として発足しました。日本には人形浄瑠璃文楽をはじめ、多くの伝統人形芝居が継承され、いっぽう現代人形劇も豊かに演じられています。設立の趣旨は、その両者の懸け橋となることでした。以来今日まで50年にわたり、次のことを目的として活動を続けてきました。

- 人形劇の創造に、新たな可能性を提起すること。
- 社会に対して人形劇の芸術としての多様な魅力を伝えること。
- 地域社会の中で、人形劇が果たせる役割を追求すること。



活動の対象は、伝統から現代まで、そして国内、海外までにおよびます。



公益財団法人
現代人形劇センター



ご寄付のお願い

これまでの活動の継続と、さらなる発展をめざして活動してまいり所存です。ご賛同いただける多くの皆様のご寄付、賛助会員のお申し込みをお願い申し上げます。

ご寄付の方法 銀行または郵便局よりお振り込みください。詳細はホームページをご参照ください。またはお問い合わせください。ご寄付いただきました方には、寄付金の控除が摘要されます。

賛助会員のお申し込み方法 ホームページをご参照ください。またはお問い合わせください。

公益財団法人 現代人形劇センター

〒211-0035 神奈川県川崎市中原区井田3-10-31

Tel.044-777-2228 Fax.044-777-3570

URL <http://www.puppet.or.jp>

Facebook



Twitter



国際交流

海外のすぐれた人形劇の招聘、日本の人形劇団の派遣、相互の交流ワークショップを行っています。



■ シリーズアジアの人形芝居 (招聘公演) 1993~



■ アジアの人形芝居 交流ワークショップ 2007/2010/2011/2013



■ I Love You 国際人形劇フェスティバル 1987~1996



■ ラオス×日本 ろう者の参加する人形劇団 共同ワークショップ 2018~2020



■ 各国の招聘公演 (フランスの劇団) 海外派遣

出版

人形劇関係の希少資料や、海外書籍の翻訳、出版を行っています。

調査・研究

国内、海外を問わず、伝統から現代までの人形劇を対象に、現状の調査活動を行っています。事業の基礎となる活動です。



乙女文楽

「乙女文楽」はひとり遣いの人形浄瑠璃。人形浄瑠璃文楽から約90年前に派生しました。創始者の直系を伝える「ひとみ座乙女文楽」の伝承を支援し、運営を行っています。国内外での公演のほか地域での普及活動にも力をいれています。2018年【川崎市地域文化財】認定。



デフ・パペットシアター・ひとみ

ろう者と聴者がともに創造する、世界でも数少ない専門人形劇団です。ろう者の感性を生かし、視覚性豊かな新しい表現をめざしています。1980年の設立以来40年にわたり全国700箇所(1800ステージ)で公演。海外でも11カ国、28都市で公演しています。観客は障がいの有無や年齢を越えて広がっています。



「河の童」



「森と夜と世界の果てへの旅」

伝統人形芝居の伝承への協力

育成講座や東京公演の開催など、各地の伝統人形の活性化に協力しています。

■ 益田系操り人形後継者育成 (2009~)



公開講座

実演を交えた各種の講座やシンポジウムを開催しています。



■ アジアの人形芝居と身体表現「文楽と歌舞伎」

展覧会・催事

世界の人形劇や日本のからくり人形戯などを、展覧会としても紹介してきました。実演や解説付きで紹介されるパフォーマンス性の豊かさが特色です。



■ 日本のからくり人形展



■ アジアの人形芝居展



■ 現代の劇人形展

普及事業

人形劇の魅力を知ってもらうためのワークショップや交流公演を開催しています。地域の子どもたち、アマチュア人形劇の育成など、さまざまです。

■ 乙女文楽 高齢者施設公演



■ アジアの人形芝居 学校ワークショップ



■ 乙女文楽子ども教室
■ 乙女文楽子ども教室修了生の会
■ 乙女文楽学校ワークショップ



■ デフ・パペットシアター・ひとみ 表現ワークショップ

総合プロデュース

自治体、公立文化施設等の依頼により、地域と結ばれた国際人形劇フェスティバルや人形劇公演の年間コーディネート等、ネットワークを生かしたプロデュース活動を行っています。



■ アジアの糸操り人形劇フェスティバル (鳥根県)



■ 人形浄瑠璃まつり (石川県)